

用語解説集

今から始めよう！インターネットで情報検索

アルファベット順

	用 語	用語解説	分野(類)
A	Alt キー(オルトキー)	キーボードの特殊キーの一つ。他のキーと組み合わせて使われ、特殊な動作を指示するのに使われる。	キーボード
	ATOK(エートック)	ジャストシステム社の日本語入力ソフト。ワープロ「一太郎」に付いてくる。	ソフト
B	BackSpace (バックスペース)キー	文字の左を消す仕事をする。ピコピコ点滅するカーソルの左側が消せる。	キーボード
C	CD-ROM (シーディーロム)	見かけは音楽CDと同じようだが、読み出し専用の記憶装置。パソコンで見たり読んだり出来る。	CD
	CPU(シーピーユー)	コンピュータの中央処理装置で最も大事な部分。クルマでいうとエンジン。	パソコン 本体
	Ctrl (コントロール)キー	キーボードの特殊キーの一つで、他のキーと組み合わせて特殊な動作をさせるときに使う。	キーボード
D	Delete (デリート)キー	文字の右を消す仕事をする。ピコピコ点滅するカーソルの右側が消せる。	キーボード
E	Enter (エンター)キー	キーボードのキーの1つで、文字を「確定」「改行」するときを使う。	キーボード
	Esc (エスケープ)キー	キーボードのキーの1つで、“しまった”と思ったときは、このキーで取り消すことができる。	キーボード
	E-mail, e-mail (イーメール)	電子メールともいう。電子郵便。インターネットやパソコン通信の利用方法のひとつ。	メール
G	GB (ギガバイト)	データの容量を表す単位。半角文字(1文字が1バイト)で約10億文字に相当する。最近のパソコンは約40GB。この数が大きいほどたくさんのデータを保存できる。	データの 単位
	Google (グーグル)	インターネットの検索ページ。Http://www.google.co.jp/	インター ネット
H	HTML (エイチティエムエル)	Hyper Text Markup Language の略。ウェブページを記述する書式のこと。HTMLという書式で記述された文書ファイルをインターネットブラウザソフトで読むことでウェブページとして閲覧することができる。	情報の表 現
I	ID (アイディー)	身元(分)証明。パソコン通信などでは、プロバイダー(接続会社)から発行される会員番号や、記号のことをさす。	データの 単位
	IT(アイティー)	コンピュータやデータ通信に関する技術を総称して表す語。IT社会IT革命など。	IT社会
K	KB (キロバイト)	データの容量を表す単位。半角文字で1024文字に相当する。。	単位
L	LAN (ラン)	1つの組織や会社、またはビルなどの一定の範囲で複数のコンピュータをケーブル線や光ケーブルで接続するネットワークのこと。	インター ネット

M	MB (メガバイト)	データの容量を表す単位。半角文字で約100万文字に相当する。	単位
	MHz (メガヘルツ)	パソコンの「CPU」の処理速度の単位。Hzの単位が大きいほど処理が速い。	単位
	MS-IME (エムエスアイエム イー)	マイクロソフト社(MS)の日本語入力ソフト。画面右隅下にバーが現れる。	ソフト
O	OS (オーエス)	基本的なソフト。ウィンドウズ2000とかXPの下で、いろいろなソフトが動く。コンピュータシステム全体を管理するソフトウェア。	ソフト
P	PC (ピーシー)	パーソナルコンピュータの略。パソコンとも言う。	パソコン
S	SNS (ソーシャルネット ワーキングサービス)	友人・知人間のコミュニケーションのためのWebサイト。人のつながりを通じて新たな人間関係を構築する場を提供する、会員制のサービス。	インター ネット:コ ミュニティ
U	USB (ユーエスビー)	パソコンと周辺機器を結ぶデータ伝送路の規格のひとつ。	周辺機器
	URL (ユールエル)	インターネットにおける情報の「住所」にあたる。URLアドレスはWebブラウザでホームページを閲覧するときに指定します。	インター ネット
W	Web (ウェブ)	World Wide Webの略。Webページ, Webサイト, ホームページともいう。	インター ネット
	Windows (ウィンドウ ズ)	パソコン用のソフト。マイクロソフト社のOSをさす。	ソフト
	Windows Vista (ウィンドウズ ヴィス タ)	パソコン用のソフト。マイクロソフト社が2007年に発売したXPの後継OSをさす。	ソフト
Y	Yahoo (ヤフー)	インターネットの検索ページ。http://www.yahoo.co.jp/	インター ネット

あいうえお順

あ	アイコン	画面上に表示された小さな絵になったマークのこと。	ソフト 画面上
	アクセサリ	おまけソフト。電卓やペイントやゲームなど。	ソフト
	アプリケーションソフト	ワープロやお絵かきなど特定の仕事用に作られ適応・専念して働くソフト。	ソフト
	アンチウイルスソフト	コンピュータウイルスを除去するソフトウェア。ウイルスに感染したファイルを修復し、コンピュータを感染前の状態に回復する	ソフト
い	一太郎(いちたろう)	日本生まれの代表的なワープロソフト。	ソフト
	インターネット	世界的な通信網のこと。「ホームページの閲覧」と「電子メール」が主な利用法	インター ネット

	インターネット・ 익스프레스 로라	ウィンドウズに最初からついてくるWebページを閲覧するソフト。	ソフト
う	ウィンドウズ	最もよく使われているマイクロソフト社のOS。	OS
	ウェブ (Web)	World Wide Webの略。Webページ, Webサイトともいう。	インター ネット
か	カーソル	マウスに合わせて動く画面に出る矢印。文字を打つとピコピコ動く[[[]]の場合もある。	画面上
	カット アンド ペースト	データの一部を切り取り(カット), 指定した場所に出現(ペースト)させ移動を行うこと。	操作
	壁紙	画面の背景に使う画像のこと。	ソフト
き	キーボード	文字を入力するための機械。	周辺機器
	キャッシュ	頻繁にアクセスするデータを保存しておくメモリ。動作スピードが向上する。	操作環境
く	クリック	マウスのボタンをプッチと押して離すこと。普通は左側を押す。	操作環境
け	掲示板(電子掲示板)	メールのような1対1ではなく1対多数の情報伝達を行う。電子掲示板にメッセージを書き込むとグループ全員に公開される。	インター ネット
	ケーブル	電線とかコードのことで, 用途やパソコンによっていろいろある。	周辺機器
	検索エンジン	たくさんのホームページの中から, 知りたい情報が掲載してあるページを探してくれるホームページの一種。代表的なものに「Yahoo!JAPAN」「Google」がある。サーチエンジンとも呼ばれる。	インター ネット
こ	ごみ箱	不要のファイル(書類など)を捨てるときに入れる場所。「ごみ箱を空にする」と命令しない限り, 残っており復元できる。	ソフト
	コマンド	コンピュータに与える命令のこと。キーボードで特定の文字列を入力しておこなうことが多い。機能として実装されているものもある。	ソフト
さ	サイト	情報拠点, 場所のこと。Webサイトともいう。Webサイトの入り口はホームページのトップページ。YahooやGoo(グー)など。	インター ネット
し	周辺機器	パソコン周りの機器の総称。キーボードやマウスやディスプレイやスピーカーなど。	周辺機器
	ショートカット	深い階層にあるファイルなどを, 簡単に開くためにディスプレイ画面にアイコンにして置いておくこと。	操作環境
	シリアルナンバー	ソフトの製品番号。「セットアップ」の時に入れなければいけない。	ソフト
す	スキャナー	紙に書かれた絵や写真などをパソコンに画像データとして取り込む装置。	周辺機器

	スクロール	パソコンの画面で、画面内に表示しきれない部分を表示するために画面を上下左右に動かすこと。	ソフト
	スクロールバー	パソコンの操作画面で、画面内に表示しきれない部分を表示するために上下左右に動かすときに左右／上下にあらわれる出っ張りのあるつまみ棒のこと。	操作環境
	スパムメール	公開されているWebサイトなどからメールアドレスを入手し、営利目的・無差別に大量配信するメールで、迷惑メール。	メール
せ	セキュリティ	無断でデータにアクセスできないように保護すること。また、安全のためにウィルス感染防止の方針のことをセキュリティポリシーという。	セキュリティ
	全角文字	普通日本語を入力するときの文字。縦横が同じ幅。半角文字は横が全角の半分。	操作環境
	全文検索	テキストや文書に含まれる全ての情報を対象に検索する方法。検索範囲としては最も広く、最も「漏れ」の少ない検索方法であるが、絞り込みにくい方法もある。	インターネット 操作方法
そ	ソーシャルネットワーキングサービス(SNS)	友人・知人間のコミュニケーションのためのWebサイト。人のつながりを通じて新たな人間関係を構築する場を提供する、会員制のサービス。	インターネット:コミュニティ
	ソフトウェア	コンピュータに仕事(動作や手順)をさせるための命令を司るプログラムのこと。	ソフト
た	ダウンロード	データをパソコンに転送すること。逆をアップロードという。	ネットワーク
	タスクバー	画面最下部のバー(棒)のこと。スタートボタンや時刻などのほか、仕事などで使っている窓の名前が表示される場所。	操作環境
	ダブルクリック	マウスの左ボタン(通常は)をすばやく2回連続して押すこと。	操作法
ち	チェーンメール	不特定多数の人の間を増殖しながら転送する電子メールのことで、不幸の手紙などのいたずら目的やねずみ講の勧誘などがほとんどで注意が必要である。	メール
	チャット	ネットワークを通じてリアルタイムに参加者が画面上で世間話やおしゃべりを行うパソコン通信のことをさす。	インターネット:パソコン通信
つ	ツールバー	よく使う機能を小さなボタンにして集め常駐させたバー(棒部分)もの。	操作環境
て	ディスプレイ	モニタとも呼ばれている。最近ほとんどが液晶ディスプレイになっている。	周辺機器
	テキスト	文字のデータ。直接キーボードで入力可能な文字だけで作成されたデータのこと。	ソフト
	デスクトップ	パソコンの画面のこと。	周辺機器
	データベース	ある事柄について、関連のあるデータを集積して利用しやすいようにしたもの、またはその仕組みのこと。	インターネット
	デジカメ	記録や光の情報を電子的に行い保管するので、撮影した映像の現像は不要で、パソコンへ取り込みやプリントアウトが容易。	IT機器

	デジタルディバイド (情報格差)	IT(情報技術)などの普及によって、使いこなせる者とこなせない者との間に生じる格差。例えば、待遇や機会、貧富や雇用など社会的な格差が拡大すること。	IT社会現象
	デフォルト	パソコンの初期設定の状態のこと。出荷時の状態。	操作環境
	テンキー	キーボードの右側に付いている数字キーのこと。ノートパソコンには付いていないことが多い。	周辺機器
	電子メール	Eメールともいう。電子郵便。インターネットやパソコン通信の利用方法のひとつ。	メール
	電子掲示板	参加者すべてが読み書きできる電子的な掲示板のことで、インターネット上の「Webサイトで見たり書き込んだりできる。	インターネット
	添付ファイル	電子メールの本文に付けて送るファイルのこと。絵や写真も付けて送れる。	メール
と	ドキュメント	書類や文書のことで、文字や絵・写真など記録されたものをこう呼ぶ。	ソフト
	ドットコム	インターネット関連のビジネスを手がけるベンチャー企業の総称。ドットコム企業。	インターネット
	ドライブ	フロッピーディスクやCD-ROMなどの記憶媒体を読み書きする装置。	周辺機器
	ドラッグ	マウスでアイコンなどをつかんで、動かすこと。	操作法
	ドラック アンド ドロップ	マウスでアイコンなどをつかんで、そのままの状態ドラッグ(移動)させ、別の目的の場所で離す(ドロップ)すること。	操作法
に	入出力	外部からコンピュータにデータを送ることを入力(インプット)、外部に送ることを出力(アウトプット)という。	パソコン
ね	ネットワーク	情報網とか通信網のことで、情報の交換が可能につながりのこと。	インターネット
	ネチケット	「ネットワーク」と「エチケット」を組み合わせた造語。ネットワーク上での人と人との付き合い方のマナーやルールのこと。	インターネット
	ネットオークション	インターネットなどの通信サービス上で行われる電子商取引の一種。出品者が商品情報を写真などで掲載し入札者が現れるのを待つ。期間内に最も高い値をつけた人が落札する仕組みになっている。	インターネット
	ネットサーフィン	インターネット上の複数のWebサイトのページを見て回ること。インターネットの世界を海や波にたとえて、その中で情報を探しだす様子を波乗りにならえてこういう。	インターネット
	ネット詐欺	匿名性の高いインターネットを利用した犯罪行為。オークション詐欺やフィッシング詐欺、ワンクリック詐欺など。おかしいと思ったら警察に相談しましょう。	インターネット
は	バイト	情報量を表す単位で1ビット(bit)を8つ集めた情報量。アルファベットや数字は1バイトで、漢字は2バイト。	情報量の単位
	ハードウェア	コンピュータの機械部分の総称。また、周辺機器(マウスやキーボードなど)も含む。	機器

	ハードディスク	文章や画像などを貯めておくコンピュータの本体に組み込まれている記憶装置。	機器
	パスワード	暗証番号。利用者の特定や認証などに必要。他人には秘密にしましょう。	セキュリティ
	パソコン	パーソナルコンピュータの略。PCとも言う。	パソコン
	バックアップ	データが消えたり破壊されたりしたときのため複製データのこと。バックアップをとる。	機能
ひ	光ファイバー	データの光通信に用いる線のこと。光を使う通信なので非常に高速。	ネットワーク回線
	ビット(bit)	情報量の最小単位。	ソフト
	表計算ソフト	計算やグラフ作成のためのソフト。「エクセル」が有名。	ソフト
ふ	ファイル	ハードディスクやフロッピーディスク、CD-ROMなどの記憶装置に記録されたデータのまとまり。	OS
	ファンクションキー	キーボード上部にある[F1]から[F12]のキーのこと。特定の機能を自由に割り当てる事ができる。	キーボード
	フィッシング詐欺	金融機関などから正規のメールやWebサイトを装い、暗証番号やクレジットカード番号などをだまし取る犯罪行為。送信者を簡単に信用しないで金融機関等に問い合わせること。	セキュリティ
	フォルダ	書類入れ、ファイルの保管場所。黄色くて四角いファイルばさみのアイコンが目印。	OS
	フォント	書体、文字デザインのこと。例えば、明朝体とかゴシック体とか。	情報の表現
	ブックマーク	書籍の「しおり」に似た機能。何度も訪れるWebサイトを記録しておく機能で、「お気に入り」とか「ホットリスト」とよばれる。	Web機能
	ブラウザ	インターネットのホームページを閲覧するためのソフト。代表的なものにマイクロソフト社のInternet Explorer、ネットスケープ社のコミュニケーターがある。	インターネット
	フリーズ	パソコンが動作を停止すること。「ハングアップする」「かたまる」と同義で、ソフトウェアの不具合や周辺機器の誤作動、重大な操作ミスあるいはケーブルの不十分な結線などが理由で生じる。	操作・状態
	プリンター	印刷機。今では、カラーやデジカメの写真などの印刷もきれいに仕上がる。	周辺機器
	プルダウンメニュー	操作画面でメニューから項目を選択する方式の一つで、ぶら下がっている項目を表示のこと。マウスカーソルをクリックして選択する。	ソフト
	ブログ (blog)	個人や数人のグループで運営され、日々更新される日記的なWebサイトの総称。	インターネット
	プロバイダー	インターネットを接続するにはどこかの会社と契約しなければならない。接続会社のこと。メールアドレスの付与やホームページ作成のサービスが受けられる。	インターネット

	フロッピーディスク	情報を記憶するための媒体で、読み込みばかりでなく「書き込み」もできる。	記憶装置
	プロパティ	コンピュータ内でデータの処理のための設定項目のこと。アイコンの上で右クリックすると「プロパティ」と出てくるので、詳細な設定がわかる。設定を替えることもできる。	操作方法
へ	ペイント	マウスなどで絵を描いたりするソフト。ウィンドウズのパソコンには付いている。	ソフト
	ペースト	記録されたデータを編集中のドキュメントや処理中のデータに一時的に貼り付けること。	操作方法
ほ	ポインター	マウスに合わせて動く画面上の矢印。「カーソル」と同じ意味。	操作方法
	保存	作成したり編集したデータを、ハードディスクなどの外部記憶装置に記憶させる操作のこと。	ソフト機能
	ポータル (ポータルサイト)	入り口とか玄関の意味。転じてWebの世界では、ユーザーがインターネットを利用する際の入り口、または拠点として必ず利用する場所(ウェブ)をさす。	インターネット
	ホームページ	Webサイトのこと。インターネット上で最初にWebサイトを表示すると最初に出てくるページ(画面)のこと。	インターネット
ま	マイコンピュータ	自分のコンピュータの中にあるファイルなどを見渡せる。エクスプローラのウィンドウのこと。	操作環境
	マウス	パソコンを操作するときの道具。マウスの動きに連動してカーソルも移動する。	周辺機器
	マッキントッシュ	米アップルコンピュータが販売しているパーソナルコンピュータのブランド。	PC
み	右クリック	マウスの右ボタンを押してすぐに離すこと。実行可能なコマンドの一覧が表示される。	操作方法
	ミクシィ	株式会社ミクシィの運営する、会員800万人以上を誇る国内最大のSNS(ソーシャルネットワークワーキングサービス)ミクシィは参加者からの招待がないと加入できないサービス→SNS	インターネット:コミュニティ
む	無線LAN	無線通信でデータの送受信をするLANのこと。	LAN
め	メールアドレス	電子メールを送信するときに使う通信社の情報(宛名).@記号で結合する形式。	メール
	メルマガ (メールマガジン)	電子メールを使った情報配信。趣味・教養・雑学などさまざまなジャンルから好みのものを選択し、電子メールで情報の配信を受けることができるもの。	メール
	メニューバー	ウィンドウの上部にあるメニュー「ファイル」や「編集」などが表示されている細長いバーのこと。	操作環境
	メモリー	コンピュータに組み込まれている主記憶装置のこと。処理速度を左右する。	ソフト
も	モデム	コンピュータが電話回線を使用してデータを通信するときに、パソコンとの間を取り持つ装置。	周辺機器

